

くどうひでお

発行／工藤日出夫好縁会広報部

事務所／北本市東間5-90サンマンション北本1-507

電話／048-542-3725 携帯090-4610-0226

E-mail : h-kudo@mtd.biglobe.ne.jp

ブログ：四輪クドウの独り言

<https://www.kudohideo.jp/>

暑中お見舞い申し上げます

市民の力が 政治を変える

4月に統一地方選挙（市議・
市長、県議）が行われ、7
月に参議院議員選挙、8月に
埼玉県知事選挙、10月に
参議院議員補欠選挙が行わ
れます。われわれ市議会議
員は、4月に選挙が行われ、
市長も交代、北本市議会は
新しい体制で活動が始まっ
ています。

公職選挙法は、公職者
(選挙で選ばれた者)に種々
の制限を課しています。例
えば選挙後に、ご支援いた
だ方々にお礼のあいさつを
することは、事後運動（活
動）として禁止です。また、
選挙運動期間中は、一切の
政治活動が禁止されます。
例えば知事選挙運動期間中
は、知事選挙運動以外の政
治的活動はできません。

さて、選挙の投票率が低
下しています。4月に行わ
れた北本市議会議員・市長
選挙は、48・64%で前回の
55・05%から6・41%低下

しました。50%を割り込
だのは初めてのことです。
その内訳をみると、20歳
から40歳までの投票率は30
%前後で、60歳以上の高齢
者の投票率は、70%前後で
した。北本市の未来を担う
若い人が、選挙に行かない
ことは、未来の建設の展望
が開けません。

選挙に行かない理由は、
「政治に期待していない」
また、「諦めている」と言
われています。北本市政や
北本市議会に対する「不参
加」であるとしたら、若い
人が市外に転出することを
容易にしている背景かもし
れません。

先に行われた参議院選挙
でも投票率は50%を割り込
み、これまで2番目に低い
投票率となりました。選
挙は、代議員制民主主義に
とつて、市民・国民の将来
を決定づける重要な「権利
(意思)の行使」です。ぜひ
投票に行ってください。

Yes I Can
私はできる
議会を変える
市政を正す!



私は北本市をこんなまちにしたい

人間尊重のまち

命が守られるまち

安心医療のまち

子どもを育むまち

高齢者が安心
できるまち

若者の夢の実現
を支援するまち



僕たち、私たちの
未来を見守って
ください。

四輪クドウが行く!

8/25 埼玉県知事選挙 梨権せず投票に行こう

南団地集会所で初めての報告会。北部公民館と合わせ80人を超える参加者

ゴミ処理新施設整備事業で活発な意見交換

7月の参議院議員選挙が終わった28日（日）と29日（月）の二日間、議会報告会を開催しました。2日間で80名を超える参加者でした。選挙後の臨時会と6月定例会を中心に報告しました。

私は報告会を、初めて南団地集会所で開催しました。30人を超える方が参加しました。6月議会で可決した「（市長公約）南部新駅・圏央道・上尾道路周辺の活性化調査」（調査費2千万円）について説明しご意見をいただきました。

情報公開（透明性と説明責任）に課題

南団地集会所及び北部公民館共通のテーマは、現在鴻巣・行田・北本の3市で進めている「ごみ処理新施設整備事業」の進捗と方向性についてでした。今回工藤日出夫は、この組合議員として北本市議会で選出されました。その他に3人です。6月に臨時会が開催され、工藤は組合議会の議長に選出されています。

新しいゴミ処理施設は、現在の吉見町にある中部環境センターの老朽化に伴い、平成25年に3市で一部事務組合の設置、建設地は鴻巣市と基本合意しました。建設地は、平成28年に鴻巣市安養寺（鴻巣カントリーC隣接）に選定しました。また、平



新党市民の力は、大野もとひろの政策に賛同！

日本で最も少子高齢化のスピードが速い埼玉県。
まつなしの埼玉県に「即戦力・突破力」を発揮し、
10年後のビジョンを描いていきたいと考えています。



大野もとひろ プロフィール

1963年1月22日 生玉郡田山町生まれ。会社員、会社員。

専修大学卒業後、国際大卒業後、中京法研の大地創動員を経験。2009年秋の国

国議員選挙に立候補。2010年参議院議員選挙にて参議院議員初選（現第2期目）。

家族：妻・子供2人、孫女1人。趣味：野球。

趣味：スポーツ（駅伝、アーチャンピオン）、水泳、卓球、音楽（ハンドベルベース担当）、

落語、漫才、コメディ、映画の鑑賞。カラオケの十八番は河島英五。

誰もが居場所がある 危機管理の専門家 政策に明るい実務家



世界最大の社会福祉団体イオーンズ

クラブマネージャーとして活動する。2012年東京人材派遣会員登録。

定年では、エキリード、富士、安全運転、運転免許更新等の講習会を開催。

趣味：駅伝、アーチャンピオン、水泳、卓球、音楽（ハンドベルベース担当）、

落語、漫才、コメディ、映画の鑑賞。カラオケの十八番は河島英五。

大野もとひろ 駅伝アーチャンピオンの講習会

連絡先：〒330-0003 さいたま市浦和区高砂3丁目21

新砂武蔵ビル7階

TEL 048-845-5060 FAX 048-845-5061

<http://www.eonomotohiro.jp>

TEL 048-845-5060 FAX 048-845-5061

埼玉県知事選挙は8月8日告示

8月25日（日）投票日です



(7/28 南団地集会所での報告会)

成29年には基本計画策定、新施設整備検討委員会で議論してきました。平成31年3月には、これまで稼働を平成35年としていましたが、働き方改革を受け、一年延ばし令和6年12月と変更しました。

しかし、鴻巣市議会議員から「建設地は地盤が軟弱であり、またこの地域は鴻巣市長の関係者が地主に多く、コンサルと事務局が恣意的にこの場所に決めている」と、選定に疑義を指摘しています。いまだ真相は不透明のままです。

私は、選定の疑義は明らかにすべきと考えますが、基本的に選定の基準と定義は、「地盤の地質・強度」が最適であるか、地域住民の環境は整っているかということだと考えます。地盤の強度は、重量感ある建物に耐えられるか。地震等の災害に耐えるのかです。現在は、建築技術が向上し、軟弱な地盤でも工事はできるようですが、建築費の高騰につながります。この地盤の問題が最大の課題です。

このような中、行田市長が選挙で交代しました。交代した石井新市長は、「最も経済的な建設費にしなければ。それには行田市所有の焼却施設用地も検討せよ」と提言しています。現在稼働の施設の老朽化問題もあり、先延ばしが出来にくい中で、合理的な建設費をどう導きだすか。重大な局面を向かえています。

私は、基本計画で示された、施設建設費約240億円、維持管理費20年間で約170億円、さらに用地費、地元対策施設費などで総額500億円。それに処分費という将来負担を最小限にすることが絶対的使命であり、それらをしっかりと調整することが急務であると考えています。